



2020年12月18日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 壽 屋
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 清 水 一 行
	(コード番号：7809 東証 J A S D A Q)
問 合 せ 先 責 任 者	常 務 取 締 役 管 理 本 部 長 村 岡 幸 広
	(T E L . 0 4 2 - 5 2 2 - 9 8 1 0)

「フレームアームズ・ガール」轟雷のデジタルフィギュア 発売開始のお知らせ

株式会社壽屋（本社：東京都立川市／代表：清水一行）は、XR(AR/VR/MR)領域でアニメ表現のアプリを制作する 株式会社Gugenka（代表取締役CEO：三上昌史）と、プラモデルを原作としたアニメ「フレームアームズ・ガール」の人気キャラクター「轟雷」の等身大デジタルフィギュアを共同開発し、本日リリースいたしましたので、お知らせいたします。

詳細は株式会社壽屋のプレスリリースをご参照ください。

添付資料：株式会社壽屋 プレスリリース

『FRAME ARMS GIRL』轟雷がデジタルフィギュアに！
Gugenka®との共同開発で本日より発売開始！

以 上

『FRAME ARMS GIRL』轟雷がデジタルフィギュアに！ Gugenka®との共同開発で本日より発売開始！

ホビーメーカー株式会社壽屋（本社：立川市／代表：清水一行）は、XR(AR/VR/MR)領域でアニメ表現のアプリを制作する 株式会社Gugenka（代表取締役CEO：三上昌史）と、プラモデルを原作としたアニメ「フレームアームズ・ガール」の人気キャラクター「轟雷」の等身大デジタルフィギュアを共同開発し、本日2020年12月18日（金）にリリースいたしました。

～ 大好きなキャラクターと現実世界で暮らす、豊かな生活をスマホARで実現 ～

デジタルフィギュア「轟雷」の主な特徴



1. イベントで注目された10/1スケール立像がデジタルフィギュアとして、ついに発売！

2017年のイベントで展示されてから販売が検討されていた10/1スケール轟雷の立像が(等身大サイズ)、デジタルフィギュアとなって登場。お求めやすい価格、置き場や取り扱いの心配もないデジタル化による新しいライフスタイルの提案をHoloModelsを通じて実現しました。



2. プラモデルのCADデータをベースに共同開発

「轟雷」は、プラモデル『FRAME ARMS GIRL』で使用されたCADデータ（※注1）を用いて製作され、壽屋のもつハイクオリティなプラモデルとしての魅力をあますことなく表現しました。



3. フィギュアのポーズは自由自在に！

デジタルフィギュア轟雷は、サイズ変更に加え、収録ポーズ6種（プリセットポーズ）に加えお客様が自由にポーズを付けられるモードを搭載。シチュエーションにあった、ポーズ・表情を楽しむことができます。

HoloModels™での楽しみ方（AR／VR）

ARで現実世界にキャラクターを表示することができます。

サイズやポーズ、フードの着脱、表情など細かく自分の好きな形に設定でき、いつでもあなたの隣にキャラクターを呼び出すことができます。

PC VRを利用することでβ版のVR機能を楽しめます。

VR空間でARと同様の操作ができ、ARとは逆に自分がキャラクターに会いに行く体験を楽しめます。

デジタルフィギュアは基本となるスマートフォンAR（対応機種のみ）のほかに、PC VR、Gateboxと遊び方を広げており、今後Looking Glassをはじめ対応デバイスを増やしていきます。

アプリ名：HoloModels™(ホロモデル)

販売価格：アプリ無料、フィギュア別売り

対応機種：<https://bit.ly/2FT1TKP>

TVアニメ「フレームアームズ・ガール」
ストーリー紹介

ある日の早朝、普通の女子高校生あおの元に届けられた謎の小包。
開けるとそこにはフレームアームズ・ガールと呼ばれる完全自律型の小型ロボット『轟雷』が入っていた。
おもちゃだ！プラモデルだ！
しかし轟雷はただのフレームアームズ・ガールではなかった。
通常の人工知能以上に高度な、人格を有する人工自我、AS（アーティフィシャル・セルフ）を搭載した最新型の試作機だったのだ。
しかも轟雷を起動できたのは世界中であたった一人。
バトルデータを収集し、感情を学んでいく「フレームアームズ・ガール・轟雷」。
フレームアームズ・ガールの知識ゼロの「少女・あお」。
かくして、あおと轟雷、少女とフレームアームズ・ガールの奇妙で楽しい、きゃっきゃうふふな日常がスタートする！

アニメ公式ページ：<https://tv.fagirl.com/index.html>

Gugenkaについて

リアル世界と日本アニメの世界をXR（VR/AR/MR）で融合させるクリエイティブスタジオ。
東雲めぐを始めとしたVR上で活躍するクリエイターのプロデュースや、デジタルフィギュアのビューワーアプリ「HoloModels™（ホロモデル）」といった、アニメやキャラクターに関連するアプリ開発を行っています。

所在地：新潟市中央区南出来島1-10-7出来島第一ビル3F
代表取締役CEO:三上 昌史（Mikami Masafumi）
海外統括COO：キラ プーン（Kiral Poon）
設立：2017年2月
URL：<https://gugenka.jp/>

【お問い合わせ先】Gugenkaお問い合わせフォーム
<https://gugenka.jp/inquiry/>（受付時間：平日9:00～18:00）

※注1…CAD（Computer-Aided Design）は、設計の専門家が実世界のオブジェクトを設計およびドキュメント化するために使用する、ハードウェアとソフトウェアのシステムのこと。

本件リリースを掲載いただく際は下記権利表記の記載をお願いいたします。

©Gugenka®

©KOTOBUKIYA / FAGirl Project